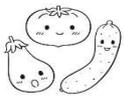




くま組 おたより

2022年5月 尚徳福祉会 坂戸保育園

色鮮やかな草花や小さな虫たち。風景が日々変化していく季節です。子ども達も園庭に出ると、バケツを片手にダンゴムシ探しやアリの巣を見つけたり、「ビニール袋下さい。」と言って、さくらんぼの実集めやツツジの花の色水遊びなど、毎日お土産が沢山です。これから暑い日も有ると思いますが、子ども達の健康に留意しながら安心して遊び込める環境を作っていきたいと思います。



苗植え

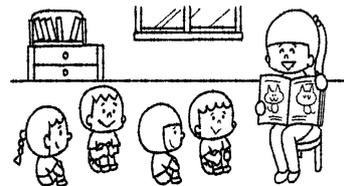
保育室の横の花壇に野菜を植える事を子ども達に伝えると「すいか」「おくら」「キュウリ」「なす」「とうもろこし」など色々な意見が出ました。

そこで、育てやすく3グループあるので「すいか」「なす」「オクラ」にしました。花壇も草だらけだったので、草むしり、大きな草は、大きなカブを引っ張るように力を合わせ抜く事が出来ました。草も、ゴミ袋2つ分取る事が出来ました。

各テーブルに三種類の苗を一つずつ置き葉を触りながらフワフワ、ザラザラなど発見出来ました。土に穴をあけ、苗を埋め土の布団を掛けてあげました。実がなるのが楽しみです。

わんぱくだんシリーズ

最近クラスで人気の絵本、わんぱくだん。らいおん組からわんぱくだんのお化け屋敷を借りてきて子どもたちに読むと一瞬で釘付け「こわーい」「でも面白い」「また読んで」その日を境に毎日「わんぱくだん見たい」とリクエスト。全16冊、けん、ひろし、くみの三人が色々な冒険や悪と戦ったり、自分は何の子になりたいなど友だちと話しながら楽しんでいきます。



こいのぼり製作



自分の顔より大きな色画用紙を使って兜を折りました。普段より紙が厚いので折る時のアイロン掛けは、身体を使ってカー杯押していました。「兜の作り方知っているよ」「次はこうでしょ」など楽しみながら仕上げました。こいのぼりは、自分で土台の色を決め、目と尾の部分はハサミに挑戦、自分の手元をしっかりと見ながら線の上を慎重に切りました。うろこは障子紙に水性ペンで色を重ね素敵なこいのぼりが出来ました。玄関に飾ってある五月人形と自分の作った兜を被ってポーズを決めていた子どもたちでした。

